

令和7年度 第2学年 授業改善推進プラン

台東区立千束小学校

	児童・生徒の実態を踏まえた課題	育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
国語	・平仮名、片仮名、漢字を正しく読んだり、書いたりすること。 ・大事なことを落とさないように、話の内容を正しく聞くこと。 ・問われていることを正しく理解し、答えること。 ・伝えたいことを明確にして、文章を書くこと。	・既習漢字を正しく使い、書き表す力 ・日常生活に必要な言葉を理解し、聞くとする力 ・目的に応じて、教科書や問題文などから必要な情報を読み取り、問題を解決する力 ・人との関わりの中で適切に伝え合う力	・定期的に文章を書く時間を設定し、習った漢字を日常的に活用する意識付けをしていく。 ・授業に対話やグループでの話し合い活動を取り入れる。 ・文章の重要な語や文について、少人数や全体で検討する時間を設ける。 ・体験したことなどを話したり、文章に書き表したりする機会を増やす。
算数	・問題を正しく捉え、解決すること。 ・式や図を用いて、自分の考えを説明すること。 ・数量の大きさを適切な単位を用いて表すこと。	・問題を捉え、正しく立式する力 ・自分の考えを説明する力 ・量の大きさを適切に表す力	・提示されている条件を視覚的に整理し、言葉・数・絵や図等を活用して立式できるようにする。 ・一人一人が自分の考えを表現できるよう、学力向上推進ティーチャーとの連携を図りながら、少人数体制の指導の中で、自力解決の時間を確保し、丁寧に見取っていく。 ・具体物や具体例を示し、数量についての感覚を養い、理解を深めることができるようにする。